

# 埋込みやすく、位置ずれしにくく・軽い アンスロン® P-U カテーテル専用 P-U セルサイトポート

医療用具承認番号 16200BZZ00304000 号

## アンスロン® P-U カテーテル

### ■特長

医療用具承認番号 20900BZZ00772000 号

#### ●形状

- (1) 独特の流線形状のため
  - ①皮下ポケットへの挿入が容易
  - ②皮下埋込み後、移動しにくく、ポケットにフィット
- (2) 底面積が大きいため、転倒しにくい
- (3) 高さが低いため、皮下埋込み後、皮膚組織への影響が少ない



#### ●金属部はオール・チタン製

- (1) 耐薬品性・耐圧性が高い
- (2) MRI/CT像でも埋込み周囲の組織像に、アーチファクトがでにくい
- (3) 極めて軽量

#### ●アンスロンP-Uカテーテルに直接接続可能 (5Fr及び6Fr)

※3.3Frカテーテルには専用コネクタを用意

### ■仕様

Type	ラージ	スモール	ベビー
材質	チタン/エポキシ樹脂		
穿刺耐用回数	3,000回*		1,500回*
底部の長さ	31.5mm	26mm	22mm
底部の幅	26.5mm	22mm	18mm
高さ	12.2mm	9.7mm	8.7mm
重量	8g	5g	2.5g
プライミング容量	0.5mL	0.3mL	0.2mL
セプタム直径	12.5mm	9.5mm	7.6mm
コネクタの長さ	7mm	7mm	7mm
ロックリングの長さ	8mm	8mm	8mm
P-Uカテーテルとの接続	5Fr用及び6Fr用		5Fr用

\*19Gノンコアリングニードルでセプタムを満遍なく穿刺した結果

### ■参考文献

- 01) Y. Noishiki, et al. Prevention of thrombosis-related complications in cardiac catheterization and angiography using a heparinized catheter. (ANTHRON- $\alpha$ ). ASAIO, 10(3): 359-365, 1987.
- 02) Lokich JJ, Becker B. Subclavian vein thrombosis in patients treated with infusion chemotherapy for advanced malignancy. Cancer (U.S.), 52(9): 1586-1589, 1983.
- 03) Eskridge JM, Becker GJ, Rabe FE, Richmond BD, Holden RW, Yune HY, Klatte EC. Catheter-related thrombosis and fibrinolytic therapy. Radiology (U.S.), 149(2): 429-432, 1983.
- 04) Mulvihill SJ, Fonkalsrud EW. Complications of superior versus inferior vena cava occlusion in infants receiving central total parenteral nutrition. J. Pediatr. Surg. (U.S.), 19(6): 752-757, 1984.
- 05) Ducatman BS, McMichan JC, Edwards WD. Catheter-induced lesions of the right side of the heart. A one-year prospective study of 141 autopsies. JAMA. (U.S.) 253(6): 791-795, 1985.
- 06) Lokich JJ, Bothe A Jr, Benotti P, Moore C. Complications and management of implanted venous access catheters. J. Clin. Oncol. (U.S.), 3(5): 710-717, 1985.
- 07) Donavre CE, White GH, Mehringer SM, Wilson SE. Pathogenesis determines late morbidity of axillosubclavian vein thrombosis. Am.J. Surg. (U.S.), 152(2): 179-184, 1986.
- 08) Grisoni ER, Mehta SK, Connors AF. Thrombosis and infection complicating central venous catheterization in neonates. J. Pediatr. (U.S.), 21(9): 772-776, 1986.
- 09) Borow M, Crowley JG. Prevention of thrombosis of central venous catheters. J. Cardiovasc. Surg. (ITALY), 27(5): 571-574, 1986.
- 10) 与那覇朝英, 出月康夫, 山田洋介, 渡辺 弘, 森 有一, 長岡昭二, 丹沢 宏, 菊池哲也. 走査電顕による各種カテーテル材料表面における血栓形成の観察. 人工臓器 8(1): 2776-2779, 1979.
- 11) 山田洋介, 出月康夫, 萩原 俊, 青木茂弘, 渡辺 弘, 与那覇朝英, 森 有一, 長岡昭二, 糸賀正明, 丹沢 宏. 血管内留置カテーテル表面における血栓形成の走査電顕的観察. 人工臓器 7(1): 201-203, 1978.
- 12) 妹尾 学 他. 医用材料と生体, 5.2. シリコンとポリウレタン 270-282, 1982.
- 13) 日本化学会 編. 医用材料の化学, 4. 5. 材料の生体内劣化: 77-82, 1978.
- 14) 辻 一弥, 島村善行, 清水久和, 竹中能文 他. 進行した肝臓に対する開腹肝動脈カニューレシオンからのTAE (肝動脈塞栓術), TAI (肝動脈制癌剤注入法) 療法. 日本消化器外科学会 18: 250, 1985.
- 15) 島村善行, 清水久和, 竹中能文, 秋元 寛, 志真泰夫, 在間和弘, 高橋 陽, 北谷知己, 松山智治, 長谷川 博. 肝臓の集学的治療—節付きヘパリン加工カテーテル留置による TAI, TAE 療法—. 癌と化学療法. 13(4): 459, 1986.
- 16) 島村善行, 松山智治 他. 肝細胞癌のリビオドール肝動脈塞栓術. カレントセラピー 4(10): 33-42, 1986.
- 17) 島村善行. 肝動脈塞栓療法の進歩. 消化器病セミナー. 26: 37-54, 1987.
- 18) 高安幸生, 小竹正昌, 谷口 緑 他. 当院の動注ポートカテーテルシステム—留置技術と塞栓術への応用—. 日本血管造影 INTERVENTIONAL RADIOLOGY 研究会雑誌 4: 38-39, 1989.
- 19) 高安幸生, 小竹正昌, 横山英世 他. 間歇的 DSM 化学療法塞栓療法のための動注ポートシステムとその留置技術. 癌と化学療法 16(18): 3075-3080, 1989.
- 20) 熊田 卓, 中野 哲. 超音波ガイド下左腋窩動脈直接穿刺によるカテーテル留置法. 日本医放会誌 50(12): 1617-1619, 1990.
- 21) 小久保 宇, 大友 邦, 青木茂樹, 吉田 英夫, 松岡勇二郎, 國土典宏, 万代恭嗣, 出月康夫, 小久保 宇, 杉崎勝好, 坂井悠二, 飯尾正宏. Pre-shaped カテーテルを用いた動注用カテーテル留置法. 腫瘍学 Vol.30 No.7 1990.
- 22) 荒井保明. リザーバーとは. リザーバー研究会編, 蟹書房, 東京, PP 1-7, 1990.
- 23) 荒井保明, 高安幸生. カテーテル挿入留置とリザーバーの埋込み. リザーバー研究会編, 蟹書房, 東京, PP 42-52, 1990.
- 24) 角田 徹. カテーテル挿入留置とリザーバーの埋込み. リザーバー研究会編, 蟹書房, 東京, PP 53-59, 1990.
- 25) 草野満夫. カテーテル挿入留置とリザーバーの埋込み. リザーバー研究会編, 蟹書房, 東京, PP 86-97, 1990.
- 26) 高安幸生. 薬剤分布の把握とリザーバーを用いた画像評価. リザーバー研究会編, 蟹書房, 東京, PP 113-127, 1990.
- 27) 斎藤博哉, 鎌田 正, 白測浩明. 下腹壁動脈経リザーバーシステム留置法. 癌と化学療法 18(10): 1633-1637, 1991.

#### 【販売元】

### 東レ・メディカル株式会社

札幌: ☎060-0031 札幌市中央区北1条東2-5-2(札幌泉第2ビル) TEL.(011)251-2233  
 仙台: ☎981-3121 仙台市泉区上谷刈1-5-3 TEL.(022)772-5773  
 東京: ☎101-0031 東京都千代田区東神田2-5-12(龍角散ビル) TEL.(03)5835-2761  
 名古屋: ☎481-0031 愛知県北名古屋市弥勒寺東4-173 TEL.(0568)21-5600  
 大阪: ☎541-0059 大阪市中央区博労町4-2-15(ヨドコウ第2ビル) TEL.(06)6253-7008  
 広島: ☎731-0124 広島市安佐南区大町東4-12-1(グリーンコート毘沙門) TEL.(082)831-1182  
 福岡: ☎838-0138 福岡県小郡市寺福量30-1 TEL.(0942)73-3900

#### 【製造販売元】

### 東レ株式会社

東京都中央区日本橋室町2-1-1

SP13 04 2000



血液中に長期留置しても、硬化・劣化を起こしにくく、張力が強いポリエーテル型ポリウレタンに東レ独自のヘパリン化親水性材料アンスロン®をコーティングした長期留置用カテーテル。

## ANTHRON® P-U CATHETER



Innovation by Chemistry

東レ・メディカル株式会社

# ANTHRON® P-U CATHETER

## ■ 特 長

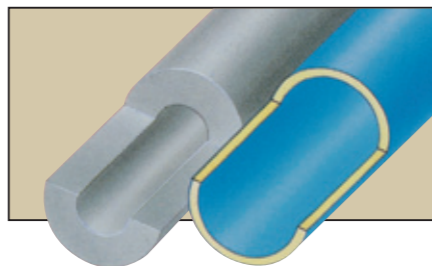
1 カテーテルの内外面（内面は先端から約 8cm まで、外面は全面）にヘパリン化親水性材料アンスロン®をコーティングしてあるため、長期間優れた抗血栓性を<sup>1)</sup>維持し、血栓による合併症<sup>2)~11)</sup>のリスクを軽減します。

2 カテーテル素材にポリエーテル型ポリウレタンを使用しているため、シリコンや塩化ビニル樹脂に比べて次のような優れた特長があります。

(1) 血液中に長期留置しても硬化・劣化を起こしにくい。  
シリコンは脂質親和性のため、血液中でコレステロールやさまざまな脂質を吸収して劣化し易い。<sup>12) 13)</sup>

(2) 他素材に比べて、強い引張強力が得られます。  
シリコンは引張強力が弱い。<sup>12)</sup>

(3) Thin Wall のため内径が大きく、高流量が得られます。  
同外径のシリコン製カテーテルに比べて、内径は約 2 倍になっています。



(4) 挿入時は適度の硬さがあり、血管内挿入後、体温で柔らかくなるため、操作性に優れ、血管に優しいカテーテルです。

3 接続コネクタ、PU3370HDS をセルサイトポートと接続する際、使用します。



4 先端から 5cm 毎にわかり易い深度マークが付いています。



5 テーパータイプ、レギュラータイプ、プリシェイプドタイプ、節付タイプ及び Fine tip タイプがあり、用途に合わせて使い易いようにセット化されています。

## ■ レギュラータイプ

### 特 長

- 1 動脈系に使用できます。
- 2 太さが3種類（6Fr、5Fr、3.3Fr）あり、用途に合わせて選択できます。

## ■ テーパーリングタイプ

### 特 長

- 1 先端部にテーパリングを施していますので、目的、使用方法に応じて選択できます。
- 2 先端部は、2.7Fr 及び 3.3Fr と細いため、細小血管内留置に適しています。
- 3 シャフト部は大動脈内での安定性に優れ、リザーバーと接続し易く、bending しにくくなっています。

## ■ Fine tipタイプ

### 特 長

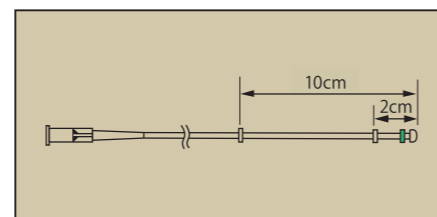
- 1 レギュラータイプの先端部をテーパリングし更に研磨加工を施しました。



## ■ 節付きタイプ

### 特 長

- 1 カテーテルの固定が確実にできるように、最良の位置に節が付いています。

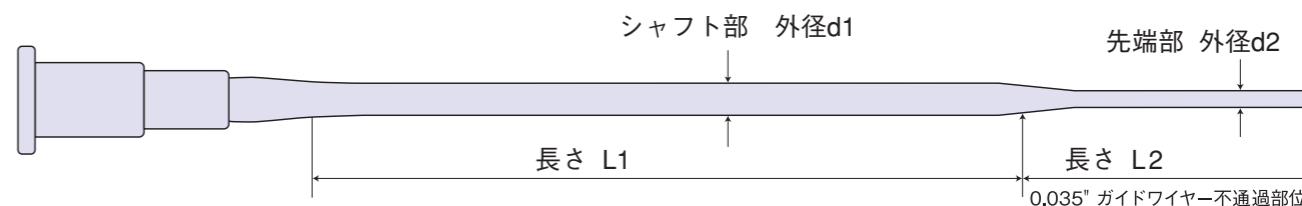


## ■ 品 種 表

タイプ	カタログ No.	外径サイズ (Fr)	節付外径 (mm)	長さ (cm)	カテーテル硬度	適合ガイドワイヤー	
レギュラータイプ	PU3370HDS	3.3	-	70	ハードタイプ	0.53(0.021)	
	PU5000HDS	5.0	-	100	ハードタイプ	0.89(0.035)	
	PU5070HDS	5.0	-	70	ハードタイプ	0.89(0.035)	
	PU5070SDS	5.0	-	70	ソフトタイプ	0.89(0.035)	
	PU6070SDS	6.0	-	70	ソフトタイプ	0.97(0.038)	
プリシェイプドタイプ	コブラ型	PU5070HDCB	5.0	-	70	ハードタイプ	0.89(0.035)
	RH 型	PU5080HDCG	5.0	-	80	ハードタイプ	0.89(0.035)
Fine-tip タイプ	ストレート	PU5070SFS	5.0	-	70	ソフトタイプ	0.89(0.035)
	ヘッドハンター型	PU5070HFAA	5.0	-	70	ハードタイプ	0.89(0.035)
	コブラ型	PU5070HFCB	5.0	-	70	ハードタイプ	0.89(0.035)
節付きタイプ	PU5070SAR	5.0	2.7	70	ソフトタイプ	-	

タイプ	カタログ No.	全長 (cm)	太径部分			細径部分			側孔	備考
			長さ L1 (cm)	外径 d1 (Fr. サイズ)	適合ガイドワイヤー径 mm (インチ)	長さ L2 (cm)	外径 d2 (Fr. サイズ)	適合ガイドワイヤー径 mm (インチ)		
テーパリングタイプ (下図)	PU5090SDST	90	70	5.0	0.89 (0.035")	20	2.7	0.46 (0.018")	無	ロングテーパー
	PU5070SDST	70	67.5	5.0	0.89 (0.035")	2.5	2.7	0.46 (0.018")	無	ショートテーパー
	PU50903B02	90	50	5.0	0.89 (0.035")	40	3.3	0.53 (0.021")	有	LT-PHD
	PU50903Y17	90	72	5.0	0.89 (0.035")	18	3.3	0.53 (0.021")	有	テーパーコブラ型
	PU50008K07	100	40	5.0	0.89 (0.035")	60	3.3	0.53 (0.021")	無	System-I
	PU50556M02	55	40	5.0	0.89 (0.035")	15	2.7	0.46 (0.018")	無	頭頸部用
PU50506M04	50	40	5.0	0.89 (0.035")	10	2.7	0.46 (0.018")	無	頭頸部用	

● 包装 1 セット/ケース ● EOG 滅菌済



## ● 流量・耐圧について

外径サイズ	カテーテル硬度	流量	耐圧
6Fr	ソフトタイプ	7ml/sec.	170PSI
	ハードタイプ	5ml/sec.	200PSI
5Fr	ソフトタイプ	3ml/sec.	120PSI
	ハードタイプ	2ml/sec.	70PSI
3.3Fr	ハードタイプ	2ml/sec.	70PSI
	ソフトタイプ	3ml/sec.	120PSI

\*オムニパーク R350 (粘長度 10.6cP37℃: 第一三共 (株)) を in vitro 注入した時の流量測定値です。あくまでも目安として参考にして下さい。

\*注意事項 本品の流量および耐圧は上記のとおりですので、それ以上の条件での使用はさけて下さい。

## ■ 用 途

- 1 肝ガン及びその他のガンの動注塞栓療法
- 2 輸液、輸血、栄養輸液投与など

### <主な症例>

- (1) 悪性腫瘍に対する動注化学療法
- (2) ガンの疼痛に対する鎮痛剤の持続投与
- (3) 糖尿病に対するインシュリンの持続投与
- (4) 採血や点滴のための血管ルート確保

### ● 注意事項

- 1 本品の使用は、1 回限りです。
- 2 本品に何らかの異常がある時は、使用しないで下さい。
- 3 包装が破損しているもの、あるいは開封されたものは、使用しないで下さい。
- 4 高温多湿を避け、室温で暗所に保管して下さい。
- 5 使用前に使用説明書をよくお読み下さい。